

釧路市阿寒町におけるカブトムシの記録

土屋 慶丞*

採集記録

Scarabaeidae コガネムシ科

Allomyrina dichotoma dichotoma Linnaeus カブトムシ-写真1-
釧路市阿寒町中徹別：1♂，13. IX. 2009 (大沢信雄).

本種は本来、北海道に分布していなかった国内外来種とされている(北海道ブルーリスト)。釧路市立博物館には2003年頃からカブトムシの目撃・採集情報が地元住民やマスコミから度々寄せられるようになっているが、標本による記録はこれが初めてである。採集情報をご提供いただいた大沢信雄氏・松本文雄氏に厚く御礼申し上げます。



写真1. カブトムシ

引用文献

北海道ブルーリスト (2010) <http://bluelist.ies.hro.or.jp>

※釧路市立博物館

博物館常設展示室「音声ガイド」が完成

釧路市立博物館友の会

2008年、札幌で開催されていた「博物館ボランティアの集い」に参加した会員で、「博物館をもっと楽しくするために、友の会は何ができるか?」という話になりました。その後も会員間で論議を重ね、09年の総会で子どもたちを対象とした「こども草花ウォッチング」「観察会おたのしみカード」実施とともに、「音声ガイドシステム」制作が承認されました。

常設展示室を単に見るだけでなく、その展示資料をもっと知ってほしい、感じてほしい。そのために音声ガイドを導入し、「耳で聞いて」興味を深めてもらえればと思ったのです。

学芸員と論議を重ね、解説項目は49を選定。また解説文は小学校高学年にもわかる表現としました。11年5月に脱稿し、友の会の柴野美幸、高橋嘉代子、松浦夕希子各会員がナレーターとなり録

音を進めました。

機器は当初、携帯型音楽プレーヤーを利用予定でしたが操作性が良いとは言えず、地元のIT企業、(株)エイチ・シー・シーに開発を依頼。タブレット端末を利用した、大画面で操作性のよいものとなりました。音声内容は文字でも画面表示がされますので、聴覚に障がいのある方も電子解説シートとしてお使いいただけます。

まずは2台導入し、3月24日に博物館へ贈呈しました。27日より来館のお客様に無料で貸出を行っていますので、博物館受付にお申し出下さい。

今後は利用状況を見てさらに台数を増やすことも検討しています。さらなる改良のため、お使いいただいている感想もぜひお聞かせ下さい。

